



日本気象学会 公開気象講演会

気象情報のビッグデータ時代の幕開け

日時: 2015年5月24日(日) 13:30~17:00

場所: つくば国際会議場 大会議室(大会A会場)

参加費: 無料

*学会のイベントですが一般の方も参加できます。興味のある方はぜひいらしてください。



1. 「ビッグデータ時代の将来展望」
林祥介 (神戸大学)



2. 「新しい静止気象衛星ひまわり8号の概要」
別所康太郎 (気象庁気象衛星センター)



3. 「豪雨の3次元構造を高速に捉えるフェーズドアレイ気象レーダー」
佐藤晋介 (情報通信研究機構)



4. 「ビッグデータ同化による天気予報革命」
三好建正 (理化学研究所計算科学研究機構)



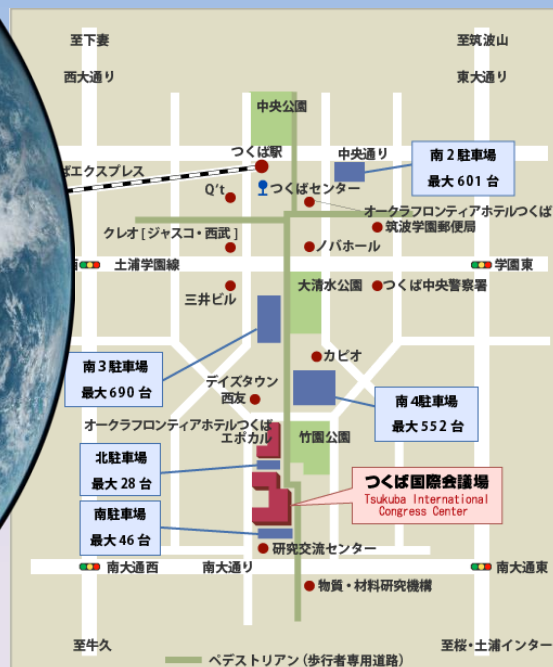
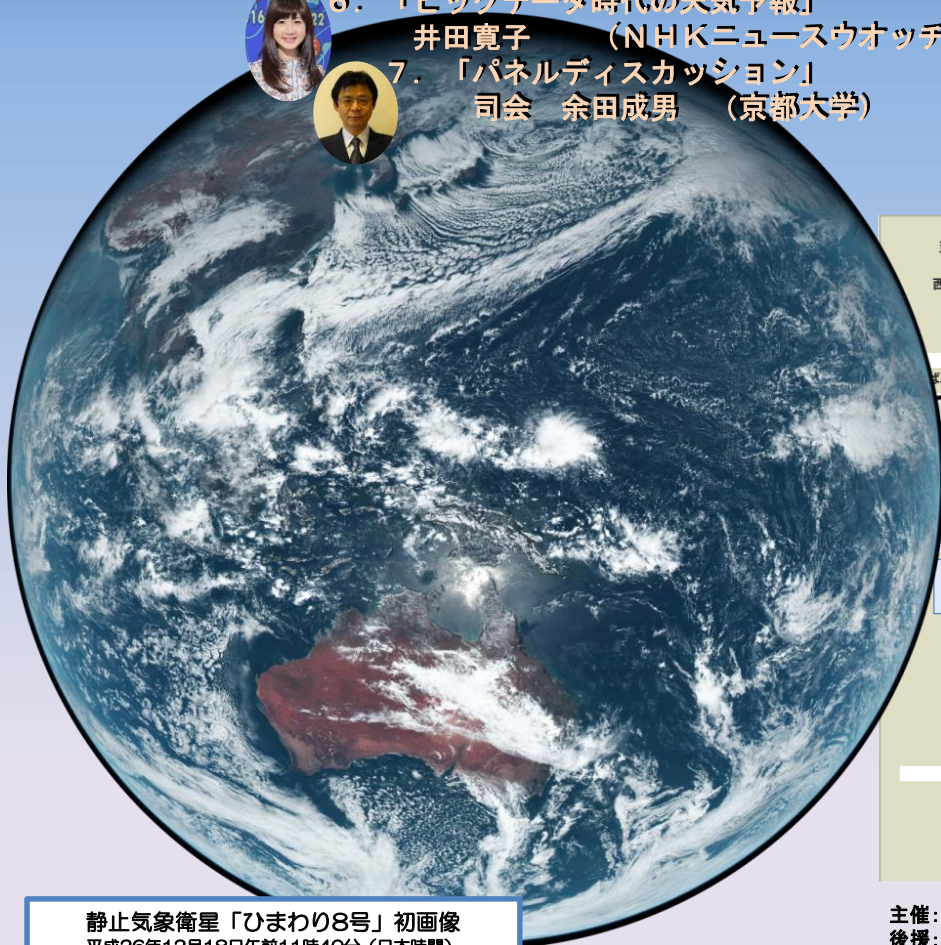
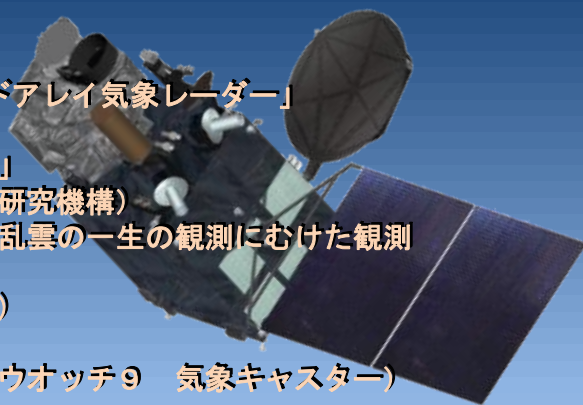
5. 「局地的豪雨の早期予測技術開発 -積乱雲の一生の観測にむけた観測ネットワーク-」
清水慎吾 (防災科学技術研究所)



6. 「ビッグデータ時代の天気予報」
井田寛子 (NHKニュースウオッチ9 気象キャスター)



7. 「パネルディスカッション」
司会 余田成男 (京都大学)



静止気象衛星「ひまわり8号」初画像
平成26年12月18日午前11時40分(日本時間)
可視3バンド合成カラー画像(気象庁提供)

主催: 公益社団法人 日本気象学会 教育と普及委員会
後援: 気象庁・公益社団法人日本気象学会 気象研究コンソーシアム、一般社団法人日本気象予報士会